

ラーケーションの日の申請方法（令和7年度版）

1 どんな目的で利用できるの？

- (1) ラーケーションの日は、平日だからこそできる家庭での主体的な学び・体験を応援するために、愛知県が設けた制度です。
- (2) 下記のような家庭での学びのために、有効に利用しましょう。
 - ① 文学や歴史など文化に関すること
 - ② 自然や環境など科学に関すること
 - ③ 音楽や美術などの芸術に関すること
 - ④ スポーツや生活などの健康に関すること
 - ⑤ その他の体験的・探究的・奉仕的な活動など

2 いつ・何回申請できるの？

- (1) ラーケーションの日は、事前に申請しなければなりません。
- (2) 令和7年度は4月30日～3月24日までの間に、合計3日申請することができます。
- (3) 1日ずつでも、複数日連続でも申請できます。
- (4) 学校行事などを年間計画や学年通信で確認し、計画的に申請しましょう。
※ 11月21日は県民の日・学校ホリデーのため、学校休業日となっています。

3 出席日数や授業の補充はどうなるの？

- (1) ラーケーションの日は欠席扱いになりません。
- (2) 当日の授業の補充は行いません。授業内容は家庭で学習しましょう。

4 給食はどうなるの？

- (1) 下表の期限までにラーケーションの申請があった場合、自動的に欠食処理します。
- (2) 期限後の申請は欠食できませんのでお気を付けください。
- (3) 欠食分の返金は、翌月にゆうちょ口座へ返金します。（振込手数料は保護者負担）

ラーケーションの日	欠食処理できる申請期限
4月30日～5月2日	4月14日～4月21日の間に申請してください。
5月7日～3月24日	各月とも、前月24日までに申請してください。



5 どうやって申請するの？

- (1) 右のQRコード (<https://forms.office.com/r/QmwDwwdypa>) を読み取り、質問に答えながら申請してください。
- (2) 当日の出席確認のため、QRコードからの申請とあわせて、保護者連絡アプリ「すぐーる」での欠席連絡も忘れずに行ってください。
※ 「すぐーる」では「欠席連絡」から「都合欠」を選択し、備考欄に「ラーケーション」と入力してください。
- (3) 兄弟・姉妹については、お手数でもそれぞれで申請してください。

<申請後の変更・取り消しの注意事項>

- ① 申請後に変更したい場合、申請を取り消したい場合には、電話でできるだけ早く学校へご連絡ください。
- ② 申請日の3日前（土日祝日を含まず）を過ぎると給食を復活できません。その際には、弁当持参となることをご了承ください。（例）水曜日の申請を取り消す場合は前週の金曜日まで

愛知発の新しい学び方

「ラーケーションの日」

ラーニング バケーション
Learning (学び) + Vacation (休暇)



愛知県では、未来につながる家庭での主体的な学び・体験的な学びを応援するために、「ラーケーションの日」を設けています。

子供の学び(ラーニング)と、保護者の休暇(バケーション)を組み合わせた、平日だからこそできる学校外での学習活動を、ぜひ子供と一緒に計画してみませんか。

令和7年2月
愛知県教育委員会
岩倉市教育委員会

ラーケーションの日とは

愛知県全体の「休み方改革」プロジェクトの中で生まれた「ラーケーションの日」は、

子供が保護者等とともに、平日に、校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を、自ら考え、企画し、実行することができる日です。

校外での自主学習活動であるため、学校に登校しなくても欠席とはならず、「出席停止・忌引等」と同じ扱いとなります。保護者等の休暇に合わせ、年に3日まで取ることができます。

ラーケーションの日 活動例

「学びのキーワード」や、下記の活動例を参考に、「何について学ぶか」を事前に子供と話し合うことから「ラーケーションの日」は始まります。学校外でしかできない学びを、子供と一緒に計画しましょう。

■ 学びのキーワード ■

自然・科学・環境・実験・観察・産業・スポーツ・文化・芸術・歴史・地理・伝統芸能・国際理解・福祉・SDGs・見学・創作・鑑賞・キャリア…

再発見！ 地域の史跡を巡ろう

平日は史跡をじっくり見学したり、ガイドさんから詳しく話を聞いたりできます。

地元や近隣にも意外と史跡はあるものです。



見つけた！ 公園の植物を調べよう

庭や公園で見つけた植物について親子で一緒に調べてみましょう。

学びのきっかけは身近なところにもたくさんあるはずです。



収穫の喜び 家族と収穫体験をしよう



私たちが口にしている野菜は、どのように育てているのでしょうか。収穫体験など、ふだんできないことを家族で体験してみましょう。

親子で芸術家 お互いのよさを比べ合おう



素敵な風景は自宅から近いところにもあふれています。

家族みんなで絵をかき、お互いのよさを比べてみましょう。

五感を使って 自然と仲良くなろう

景色を味わう、鳥の声を聴く、空気を感じる…みんなで、自然に親しんではどうでしょう。

自然から学ぶことはたくさんあります。



気分はシェフ 授業で学んだことを生かそう

家庭科の授業等で学んだことを生かし、料理に挑戦しましょう。

家族だけのオリジナルレシピが完成するかもしれません。



ラーケーションの日 届け出の流れ

1 計画を立てる

子供と一緒に、「ラーケーションの日」の計画を立てる。

計画すること

- ① 活動する日 ② 活動する場所 ③ 学ぶこと

<留意すること>

- 年に3日まで取ることができます。
- 保護者等と一緒に活動する必要があります。
- 受けられない授業の内容は、家庭で自習をします。
- 身近な場所にも「学びの種」はありますので、必ずしも遠くに出かける必要はありません。

※ 県の Web ページ「ラーケーションの日」ポータルサイトには、計画づくりに活用できる「ラーケーションカード」や、様々な学びを体験できるスポットや活動事例などを紹介していますので、参考にしてください。



「ラーケーションの日」ポータルサイト



「ラーケーションの日」活動事例集

2 届け出る

各学校より「ラーケーションの日の申請方法(令和7年度版)」が配布されます。

<留意すること>

- 事前の届け出が必要です。

申請開始日、申請方法、給食の欠食処理など

詳しくは 学校より配布される

「ラーケーションの日の申請方法(令和7年度版)」

をご確認ください。

3 ラーケーション

子供と一緒に、校外で体験や探究の学び・活動を行う。

4 振り返る

学んだことについて子供と話し合ったり、次回の計画を考えたりする。



Q1 愛知県は、どうして「ラーケーションの日」を作ったのですか。

A1 愛知県「休み方改革」プロジェクトでは、県全体のワーク・ライフ・バランスの充実と生産性向上による地域の活性化を目指しており、その一環として「ラーケーションの日」が生まれました。総務省の調べでは、土曜日に働いている方が約45%、日曜日に働いている方が約30%おられ、休みの日に子供と一緒に過ごすことが難しいご家庭が少なくありません。そうしたご家庭でも、平日に、子供と一緒に学び、活動することができるよう、「ラーケーションの日」を作りました。

Q2 「ラーケーションの日」を連続して取ることはできますか。また、残った日数は、次の年に繰り越すことはできますか。

A2 「ラーケーションの日」を連続して取ることはできますが、残った日数を次年度に繰り越すことはできません。

Q3 「ラーケーションの日」に、どこかへ旅行に出かけてもよいのですか。

A3 ラーケーションは、子供の学び(ラーニング)+保護者の休暇(バケーション)ですので、学びの要素が必要です。学びの要素があれば、旅行に出かけることもできますが、大切な授業の代わりに活動ですので、家庭でよく話し合って計画を立ててください。なお、どこかへ出かけなくても、ラーケーションは可能です。

Q4 どのような活動であればラーケーションになるのですか。

A4 ラーケーションは、①保護者と一緒にいる、②体験や探究の学び・活動です。そのため、①②を満たす活動がラーケーションということになります。「ラーケーションの日 活動例」や、「学びのキーワード」などを参考にして、子供と話し合い、「何を学ぶか」をはっきりさせる必要があります。身近な場所にも、学びの種はたくさんあるはずです。

<お問い合わせ先>

- | | | |
|--------------|----------------|--------------|
| ■ 制度全般に関すること | 愛知県教育委員会 義務教育課 | 052-954-6799 |
| ■ 届け出等に関すること | 岩倉市教育委員会 | 0587-38-5818 |
| | 岩倉市立岩倉中学校 | 0587-37-1208 |

れいわ ねんど ほごしやようりーふれっと
(令和7年度 保護者用リーフレット)

あいち あたら まな かた し
愛知から 新しい学び方のお知らせ

らーけーしょんのひ 「ラーケーションの日」

ラーニング バケーション
Learning (学び) + Vacation (休暇)



あいちけん かてい しゅたいてき まな たいけんてき まな おうえん
愛知県では、家庭での主体的な学び・体験的な学びを応援するために、
「ラーケーションの日」を作りました。

こども まな おや やす く あ へいじつ
子供の学び (Learning) と、親の休み (Vacation) を組み合わせ、平日
こども いっしょ がくしゅうかつどう けいかく
に子供と一緒に学習活動を計画しませんか。

ねん がつ
2025年3月

あいちけんきょういくいいんかい
愛知県教育委員会
いわくらしきょういくいいんかい
岩倉市教育委員会

ラーケーションの日とは

愛知県では、「休み方改革」プロジェクトとして、ワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいます。

平日に、学校外(家や地域)で、学習活動を家族で考え、計画し、実行することができる日——それが「ラーケーションの日」です。

「ラーケーションの日」は、学校を休んでも通知表には欠席と書かれません。

「ラーケーションの日」の前までに学校に連絡をし、1年間に3日まで取ることができます。

ラーケーションの日 活動例

「学びのキーワード」や、下の例を参考に、「何について学ぶか」を子供と話し合うことが大切です。学校の外でしかできない学習を、子供と一緒に計画しましょう。

■ 学びのキーワード ■

自然・科学・環境・実験・観察・産業・スポーツ・文化・芸術・歴史・地理・伝統芸能・国際理解・福祉・SDGs・見学・創作・鑑賞・キャリア…

古い建物などに行こう

平日なら、古い建物をゆっくり見たり、ガイドさんから詳しい説明を聞いたりすることができます。



近所の公園の植物を調べよう

庭や公園にある植物を、親子で一緒に調べてみましょう。家の近くにも学べるものはたくさんあります。



家族と一緒に野菜などを育てよう



家族と一緒に野菜などを育てよう。野菜の育て方を勉強したり、野菜を育てている人たちの気持ちを想像したりしよう。

親子で絵を描こう



家の近くにも、素敵な景色はあります。家族と一緒に絵をかいて、お互いの上手なところを見つけよう。

自然の中に出かけよう

自然の中で素敵な景色を見たり、鳥の声を聞いたりしよう。自然を観察すると多くのものが見つかります。



家族で料理を作ろう

家庭科の授業で学んだ料理を家族で作ろう。家族と一緒にオリジナルの料理を作ると楽しいですよ。



ラーケーションの日 とど で なが 届け出の流れ

1 計画を立てる

子どもと一緒に、何について学ぶか話し合い、計画する。

計画すること

- ① 活動する日 ② 活動する場所 ③ 学ぶこと

<気をつけること>

- 年に3日まで取ることができます。
- 保護者等と一緒に活動することが必要です。
- 「ラーケーションの日」の授業の内容は、家で勉強します。
- 家の近くの場所でも学べます。遠くに出かける必要はありません。

※ 県の Web ページ「ラーケーションの日」ポータルサイトには、計画づくりに活用できる「ラーケーションカード」や、いろいろな学びができる場所を紹介しています。参考にしてください。



「ラーケーションの日」ポータルサイト



「ラーケーションの日」活動事例集

2 届け出る

各学校より「ラーケーションの日の申請方法(令和7年度版)」が配布されます。

<留意すること>

- 事前の届け出が必要です。

申請開始日、申請方法、給食の欠食処理など

詳しくは 学校より配布される

「ラーケーションの日の申請方法(令和7年度版)」

をご確認ください。

3 ラーケーション

子どもと一緒に、学校の外で体験したり学んだりする。

4 振り返る

学んだことについて子供と話し合ったり、次回の計画を考えたりする。



Q1 愛知県は、どうして「ラーケーションの日」を作ったのですか。

A1 「休み方改革」プロジェクトとして、愛知県ではワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいます。「ラーケーションの日」はその一部です。土曜日に働いている人が約45%、日曜日に働いている人が約30%います。休みの日に子供と一緒に過ごすことができない家族もいます。そうした家族でも、仕事が休みの平日に、子供と一緒に勉強できる日として「ラーケーションの日」を作りました。

Q2 「ラーケーションの日」を続けて取ることはできますか。また、残った日数は、次の年に繰り越すことはできますか。

A2 「ラーケーションの日」を続けて取ることはできますが、残った日数を次の学年に繰り越すことはできません。

Q3 「ラーケーションの日」に、どこかへ旅行に行ってもよいのですか。

A3 ラーケーションは、学び (Learning) + 休み (Vacation) ですので、「学び」が必要です。学習活動があれば、ラーケーションとして、旅行に行くこともできます。授業の代わりに活動ですので、家族で学習内容をよく話し合って計画してください。どこかへ行かなくても、ラーケーションです。

Q4 どのような活動であればラーケーションになるのですか。

A4 ラーケーションは、①家族で一緒に、②学習活動の両方が必要です。前ページの「学びのキーワード」や活動例などを見て、子供と話し合い、「何を学ぶか」を考えてください。家の近くの場所でも、学べることはたくさんあります。

<わからないこと・困ったことがある時は>

- | | | | |
|-------------|-----------|-------|--------------|
| ■ 制度について | 愛知県教育委員会 | 義務教育課 | 052-954-6799 |
| ■ 届け出などについて | 岩倉市教育委員会 | | 0587-38-5818 |
| | 岩倉市立岩倉中学校 | | 0587-37-1208 |